

製品名: CD47 (6W15) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe08406

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	FC 1:50-1:200
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	CD47
別名	CD47; IAP; Integrin Associated Protein; MER6 ; OA3; Protein MER6 ; Antigen identified by monoclonal antibody 1D8
遺伝子 ID	961.0
SwissProt ID	Q08722
免疫原	ヒト CD47 の組み換えタンパク質

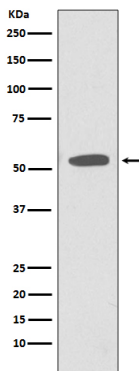
背景

CD47は、細胞膜を介した陽イオン流動の調節に関与する膜タンパク質です。特にCD47は、細胞外マトリックスへの細胞接着時に起こる細胞内カルシウム濃度の上昇に関与しています。また、トロンボスポンジン（SIRP）のC末端細胞結合ドメインの受容体でもあります。CD47はRhヌル赤血球には存在しませんが、非赤血球系細胞の細胞接着に関与し、赤血球の早期排出を防ぐ可能性があります。血小板上のTHBS1の接着受容体として働くことで細胞接着に関与し、またインテグリンの調節にも関与しています。海馬における記憶形成とシナプス可塑性に重要な役割を果たしています（類似性による）。SIRPAの受容体であり、これに結合すると未熟な樹状細胞の成熟が阻害され、成熟した樹状細胞によるサイトカイン産生が抑制されます。SIRPGとの相互作用は細胞間接着を媒介し、スーパー抗原依存性T細胞増殖を促進し、T細胞活性化を共刺激する。膜輸送および/またはインテグリン依存性シグナル伝達に関与する可能性がある。赤血球の早期排除を防ぐ可能性がある。ウイルス感染後に誘発される膜透過性の変化に関与する可能性がある。

研究分野

ECM-受容体相互作用;

画像データ



CD47 抗体を使用した NIH/3T3 細胞溶解物抽出物のウエスタンブロット分析。